

1 平和都市をめざして

千葉市は、昭和20年(1945年)、2度にわたる大空襲により中心市街地の約7割が焼失しました。その後我が国の経済発展とともに成長し、政令指定都市に発展しました。このような繁栄は、平和がもたらしたものです。

本市は、平成元年(1989年)、世界の恒久平和を願い「平和都

市」を宣言し、平成7年(1995年)には、「平和都市宣言記念像」を設置するなど、様々な平和啓発への取り組みを行っています。

また、平成21年(2009年)8月3日には、平和首長会議(当時、平和市長会議)に加盟し、姉妹・友好都市へも加盟を呼び掛けています。

平和都市宣言

私たちの郷土千葉市は、「ゆとりと活力ある都市づくり」を基本目標に、心のふれあう豊かで美しい地域社会の創造と健康で快適なまちづくりに懸命な努力を続けているところである。

郷土千葉市の発展と市民の幸せは、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望み得ないものである。

よって、私たちは、核兵器などによる戦争への脅威をなくし、市民共通の願いである世界の恒久平和を求め、ここに「平和都市」を宣言する。

平成元年2月28日

千葉市

平成元年(1989年)2月28日、千葉市は世界の恒久平和を願い、市議会で「平和都市」を宣言しました。

平和都市宣言記念像

『FUTURE SUPPORTERS』

未来を支える人々



平成7年(1995年)7月7日、千葉空襲・終戦50周年を記念し「平和都市宣言」のシンボルとなる記念像を空襲の被災地である京成千葉中央駅東口前に設置しました。

同記念像は、デザインアイデアの一般公募により選ばれた関正司氏せき まさしの作品です。高さ10メートルのステンレス製の像は、人々が互いに尊重し、信頼し合いながら支え合う姿を表現しています。

主な平和啓発事業

■ 千葉空襲写真パネル展

戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さについて市民の皆様にご覧いただき、毎年7月から8月にかけて、各区役所やきぼーる、そごう千葉店などで、千葉空襲の状況や戦時下の市民生活等の写真パネル展を実施しています。

また、原爆の写真パネルも併せて展示しています。



きぼーる会場



そごう千葉店会場

■ 平和の折り鶴送呈

市民の皆様から平和への願いが込められた折り鶴を募集し、広島・長崎の両市で行われる「平和記念(祈念)式典」に向け送呈しています。

送呈前には、千葉空襲写真パネル展(きぼーる、生涯学習センター会場)において展示を行っています。



きぼーる会場

■ 写真パネル・DVD・ビデオの貸出し

千葉空襲写真パネルや平和に関するDVD等の貸出しを行っています。詳しい内容については、下記連絡先へお問い合わせください。

千葉空襲写真パネル、原爆写真パネル、DVD、ビデオの貸出し受付

市役所市民総務課

TEL. 043-245-5156

千葉空襲写真パネル、

DVD「千葉空襲戦災体験談 平和の道しるべ」の貸出し受付

中央区 TEL.043-221-2102

花見川区 TEL.043-275-6157

各区役所 稲毛区 TEL.043-284-6102

総務課 若葉区 TEL.043-233-8120

緑区 TEL.043-292-8102

美浜区 TEL.043-270-3120

詳しくは、こちら▶

